



12月

11月29日発行

戸外に出ると吐く息が白く見え、冬の寒さを感じるようになってきましたね。子どもたちは、友だちや先生と戸外で追いかっこをしたり、竹馬をしたりして元気いっぱい遊んでいます。体を動かすとお腹もすくし、お昼寝の寝付きも良いです。寒くなると体調管理が大変ですが、栄養と睡眠、なにより規則正しい生活が一番ですね。)^o^(

12月行事予定

	年少棟	年長棟	全体
12月1日(金)	お弁当の日	お弁当の日 3歳児 2学期末PTA 5歳児	
5日(火)			まなざし研修 5歳児
6日(水)			園長・リーダー会
7日(木)			まなざし研修 4歳児 人権フェスティバル18時30分
13日(水)		生活発表会 5歳児	
14日(木)			避難訓練 職員会18時30分
15日(金)			園公開日 オープンスクール
19日(火)		クリスマス会4、5歳児	
20日(水)	誕生会・クリスマス会		
22日(金)		終業式 1号認定 11時30分降園 2号認定 自園給食	
28日(木)			保育納め

※年長棟2号認定児～8日(月)まで冬季保育期間です。

※1月4日が保育始めです。(2号認定、3号認定児です。) **お弁当の日です!**

※年長棟の3学期始業式は1月9日(火)です。2号認定児は、9日まで自園給食です。

ちょっと読んでみてくださいね!今からでも間に合いますよ。

自己肯定間感 を育む **ほめる** と **叱る**

ほめる

ほめることは自己肯定感を育むこととなりますが、「すごい」「やったね」「じょうず」など結果だけを見てほめるパターン化された言葉では効果はありません。

例 「前は〇〇できなかったけど、〇〇できるようになったね
「にんじんが食べられるようになったんだね」

心に響くほめ方をすると、子どもは認めてもらえたという喜び意欲と自信が生まれます。その為には、成長している姿やその子ならではのよさに注目し、子どもとともに喜び合うことが必要です。

誰かと比較しての能力評価は × NG!

叱る

叱ると怒るは違います。子どもの気持ちに寄り添って子どもを叱ることは、怒ることとは違います。叱るときは、なぜそれがいけないのかわかってもらおうと言葉をかけますが、怒ることは大人の怒りの感情をぶつけるだけにすぎません。

「どうしてあなたは〇〇するの」子どもを非難し否定するような言葉で怒ることはやめましょう。

子どもの困った行動には「本当は何がしたかったの?」と理由を尋ねたり、「〇〇したかったのかな?」など子どもの思いを言葉にして気持ちに寄り添いましょう。

公共の場で騒いだ際など「静かにしようね」だけでなく「病気の人や具合の悪い人もいるかもしれないよ」なぜいけないのか理由も加えます。

非難、否定、脅しはダメ NG!